

外構部の木質化対策支援事業 企画提案型実証事業成果報告会



外構部の木質化対策支援事業は、これまで木材利用が低位であった施設等の外構部の木質化により、木製外構の認知度の向上や木製外構に関連する知識の普及並びに情報の収集等の取組を支援することにより、木材の新たな需要を創出することを目的とするものです。

この事業の一環として、全国木材協同組合連合会と公益財団法人日本住宅・木材技術センターは、木製外構施設を整備することにより、外構部における木材の新たな利用方法の企画及び性能の確認、利用者や社会に及ぼす効果等の把握など先進的な取組の効果を実証する事業(企画提案型実証事業)の支援を行ってきました。

この度、その成果を広く周知するため、成果報告会を開催いたします。

日時 令和4年3月4日(金)
13:30~16:00 会場開催 13:00開場

会場 木材会館 7F大ホール
東京都江東区新木場1-18-8 7階

定員 会場参加 50名 WEB参加 1,000名

※WEB参加はインターネットを快適に視聴できるPC環境でご視聴いただけます。
(参加申込後受付後「視聴URL」をお送りします)
※会場・WEB参加共に、先着順、定員に達し次第締め切らせていただきます。
※新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府、自治体等による指示や要請および諸般の事情により、WEB参加のみに変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

参加費 会場参加 WEB参加 共に無料

資料 会場参加 開催当日、会場で配布いたします。



WEB参加 開催日の前日迄に、郵送にてお送りいたします。

主催 全国木材協同組合連合会 公益財団法人日本住宅・木材技術センター

参加申込

受付開始

令和4年2月4日(金)より

以下のURL、QRコードからお申込みください。

<http://run-produce.jp/gaikoubu/>



【第1部】 成果報告（実証事業名／実証事業者名）

※発表者は実証事業者と所属が異なる場合があります。

① 小田原木堀プロジェクト	竹広林業株式会社
② 新技術で耐久性の高い外構部材の開発	株式会社カシマ住宅
③ K2/K3薬剤処理材および高剛性柱脚金物を用いた木堀の寒冷地における耐久性とコストメリットの検証	丸善木材株式会社
④ 福山駅前歩道空間木質化プロジェクト	山崎建設株式会社、 株式会社荒谷建設コンサルタント
⑤ クリーンウッド法合法伐採利用による遮音・吸音堀	港製器工業株式会社
⑥ 耐候性塗料を用いたCLT堀の耐候性検証	株式会社中東
⑦ 地域産木材を使用した大型木製遊具の実証事業	高陽ホームテクノ株式会社
⑧ 沖縄県・木質化普及に向けた熱圧加工処理による耐久性及び意匠性検証事業	物林株式会社
⑨ 防腐処理した飢肥杉を使い劣化対策を考慮した設計で設置した木製遊具の耐久性及び杉材が与える遊ぶ子供への感触の検証	堀正製材・建設
⑩ 屋外用DLT(Dowel Laminated Timber)と、屋外用DLTを用いた外構部材の開発	株式会社長谷萬
⑪ 木製フェンスの規格化を確立し、量産化することで生産コストを削減し、多くの人に国産材利用を拡大させ、日本の森林を有効利用する実証	株式会社神山商店、神山建設株式会社
⑫ 東日本大震災後の復興を目指した産業団地内における研究施設兼工場の自立型木堀性能実証実験	株式会社芳賀沼製作、株式会社佐藤林業、 一般社団法人日本ログハウス協会
⑬ 今治港サイクルスペース市民提案リニューアルプロジェクト	森松建設、 株式会社サイプレス・スナダヤ

【第2部】 講演

木製外構材を長く美しく使うために -耐久化処理と耐候処理の最前線-	日本大学 生物資源科学部 教授 木口実
こどもの育ちを支える木材活用 -外構部の木質化に向けて-	埼玉大学 教育学部 教授 浅田茂裕

参加申込

受付開始 令和4年2月4日(金) より以下のURL、QRコードからお申込みください。

<http://run-produce.jp/gaikoubu/>



お問い合わせ

外構部の木質化対策支援事業報告会事務局(株式会社ラン・プロデュース内)
mail gaikoubu@run-produce.jp